

第 10 回教育委員会会議

令和 8 年 8 月 25 日
午 後 3 時 00 分
本庁舎第 11 共通会議室

案 件

報告第26号

教育支援センター（メタバース）のモデル設置事業について

教育支援センター（メタバース）のモデル設置事業



大阪市における不登校の現状

不登校児童生徒数												
年度	小学校						中学校					
	人 数			在籍比率			人 数			在籍比率		
	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市
令和4年度	105,112	7,153	1,866	1.70	1.70	1.65	193,936	13,651	4,430	5.98	6.17	8.62
令和5年度	130,370	8,188	2,227	2.14	1.97	1.97	216,112	14,818	4,917	6.71	6.76	9.61
令和6年度	137,704	8,718	2,294	2.30	2.13	2.05	216,266	15,031	4,893	6.79	6.93	9.55

① 令和6年度の不登校児童生徒のうち、
学校内外で支援を受けていない児童生徒

小学校 **47%（およそ1100人）**
中学校 **54%（およそ2700人）**

② ①のうち、
外出することが困難な児童生徒

小学校 **15%（およそ150人）**
中学校 **16%（およそ450人）**

②のうち、
メタバースを活用した不登校支援を受けたい児童生徒

小学校 **52%（およそ100人）**
中学校 **57%（およそ250人）**

※令和7年度 ニーズ調査より

特に支援が届きにくい層の課題

外出困難

外出が困難なため、
教育支援センター等への通所が難しい

孤 立

他者・社会とのつながりが得にくく、
孤立しやすい状況が続く

長 期 化

支援が届かないまま長期化し、
将来の社会的自立に影響するおそれ

➡ 自宅等からアクセスできる「メタバース」を活用し、支援が届きにくい児童生徒への新たな支援をつくる

事業概要：教育支援センター（メタバース）のモデル設置事業

事業期間

令和8年度：令和8年4月1日～令和 9年3月31日
令和9年度：令和9年4月1日～令和10年3月31日

運営期間

令和8年度：令和8年9月1日～令和 9年3月31日
令和9年度：令和9年4月1日～令和10年3月31日

事業目的

不登校児童生徒が学びたいと思った際に、多様な学びにつながるができる環境を整備するとともに、学習機会や社会とのつながりを確保し、孤立を防ぎ、安心して学びを継続できるようにする。また、自己肯定感の向上や生活習慣の改善を促進し、将来的な社会的自立へとつなげる。

対 象

次の各要件に全て該当する児童生徒

- ・大阪市立の小中学校及び義務教育学校に在籍している
- ・外出することが困難で、学校内外で支援を受けていない不登校児童生徒のうち、メタバース（仮想空間）での支援を希望する児童生徒（ただし、児童生徒の実情に応じて、学校長が認めた者）
（小学校 約100人、中学校 約250人）

事業目標

- ① 学校内外で支援を受けていない児童生徒の割合を10%下げる。（大阪市独自調査より）
【参考】R 6 小学校48.5%、中学校62.9%、小中学校55.7%
- ② 利用する児童生徒に対して、事前と事後にアンケートを実施し、「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して肯定的に回答をした児童生徒の割合を小学校・中学校ともに事前より上げる。（全国学力学習状況等調査より）
【参考】R 7 小学校 86.9%、中学校 85.0%

外出が困難な不登校児童生徒に対し、自宅等から参加できる新たな教育支援センターをモデル設置し、学習支援・相談支援・交流活動等を実施する。



メタバースで何ができるのか ～主な支援内容～

① メタバース空間の整備・運用

- 1人1台端末等を活用し、児童生徒が自宅からアクセスできる仮想空間を提供する。
- 利用者ごとに個別アカウントを発行し、安全性とプライバシーを確保する。



② 学習支援

- 各教科学習に意欲・興味・関心を持ちやすい、児童生徒の状況に応じたオンライン学習を実施（週3回）
- 小学校：低学年・中学年・高学年に分けて実施
- 中学校：各学年ごとに実施
- 児童生徒の状況に応じた個別支援を提供
- 学習動画コンテンツと併用することが好ましい



③ 相談支援

- 公認心理師・臨床心理士等による相談対応（週1回希望者）
- 児童生徒・保護者の相談に対応
- 必要に応じ「なごみ」等関係機関へつなぐ
- 不登校の背景・悩みに応じた心理的支援



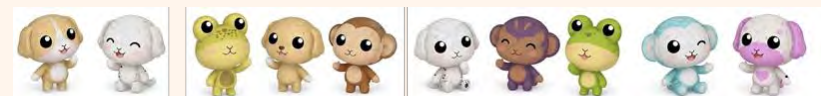
④ 交流活動支援

- 安全に交流できるグループ活動を実施（週1回）
- 社会的自立に向けた体験活動・協働活動
- コミュニケーション力・協働力の育成
- 将来の社会参加・自立につながる活動
- 児童生徒の状況に応じたリアル体験学習の実施



⑤ 保護者支援

- 保護者向けオンライン交流サロン
- 保護者からの相談への対応
- 家庭での支援に役立つ情報提供
- 登校支援室「なごみ」と連携した家庭支援
- 保護者も必要に応じてメタバース空間を利用できる運用とし、児童生徒の利用状況の確認や相談支援につなげる。



令和8年度の実施状況・スケジュール

3月	7月	8月	9月～
選定委員会 3月27日 公募型プロポーザルにより事業者を選定・決定 契約候補事業者 monoAI technology共同事業体	学校あて通知発出・申請開始 7月14日（火）頃 実施要項・申請様式等を通知 HP等での公表 学校から保護者へ案内開始	学校説明会（オンライン） 8月3日（月）10:00 事業内容・申請方法の説明	開室式 接続確認・操作練習日 9月1日（火）開所式 ログイン確認・操作練習 空間見学・利用方法の確認
6月	終業式	保護者説明会（オンライン）	接続確認・操作練習日
契約締結 事業者と契約締結 運営開始に向けた準備	7月17日（金）	8月5日（水）10:00 8月7日（金）15:00 いずれもオンラインまたは 教育支援センター（新大阪） 事業内容・利用方法の説明	9月2日（水）・4日（金） ログイン確認・操作練習 空間見学・利用方法の確認
		アカウント発行・接続確認 8月下旬 初動利用者数確定・アカウント発行・事前接続確認 ※以降、随時申請可能	通常運用開始 9月7日（月）運用開始